

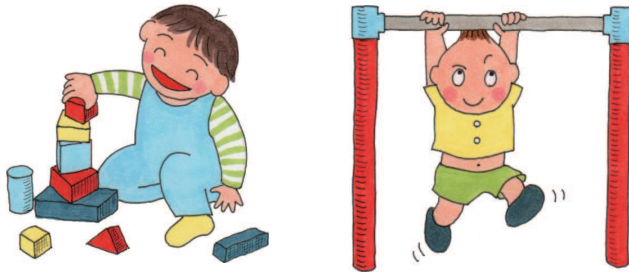
イヤイヤ☆2歳児 ～子どもの心と体を育てよう～

☆この時期のお子さんの特徴☆

- ・「イヤイヤ」など自己主張が強くなります。
- ・着替えや食事など自分でしたがります。
- ・「ワンワン イタ」「ブーブー キタ」などの2語文を話すようになります。

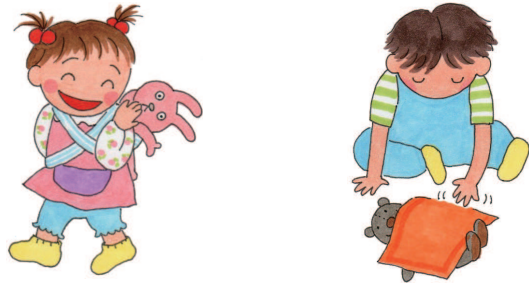
○運動

- ・音楽に合わせて体を動かします。
- ・ボールをける、ぶらさがるなど全身を使った遊びが活発になります。
- ・積み木を高く積んだり、シール遊びなど指先を使った遊びをします。



○遊び

- ・ままごとや人形遊びなど、道具を使って、一人遊びや、やりとり遊びが広がります。



○ことば

- ・「ワンワン イタ」「チャーチャ ノム」など物の名前以外に動詞が使えるようになります。
- ・「なあに？」と質問することが多くなります。
- ・部分的に歌を歌います。

☆こんな遊びでやりとりが楽しめます☆

○体を使った遊び



○ごっこ遊び、指先を使う遊び



○ことば、関わり



☆ワンポイントアドバイス☆

個人差がありますが、2歳から3歳頃は「イヤ・イヤ」を連発するなど第一次反抗期がみられます。また、かんしゃくを起こしやすく、お母さんもお父さんも関わりにくさを感じます。

ですが、これは発達の過程でみられることでとても大切なことです。



○「イヤ イヤ」反抗期への対応

感情的に子どもに向き合うのではなく、「どっちにする?」と子どもに選ばせたり、「お茶 飲もっか」と目先を変えて対応するのも効果的です。



○かんしゃくへの対応

「自分でする」「1人でする」でもまだ上手くできないので、かんしゃくをおこします。叱らずに、やりたい気持ちを大切に、出来たことをほめましょう。このためには、親御さんにゆとりが必要です。家族に協力してもらうことも大切です。



*「もう一回つくろうか」と気持ちにより添います

*気持ちを代弁してあげましょう

☆このような時は相談しましょう☆

<相談先>
足利市こども相談課
母子保健担当
電話：0284-22-4513

○運動

- ・手すりを使っても階段の登り降りが苦手。
- ・両足ジャンプができない。
- ・ストローを使って飲めない。

○遊び

- ・他の子どもの遊びに興味がない。
- ・人形遊び、ままごとなどのごっこ遊びをしない。
- ・一人遊びが多い。
- ・何でもないような音を極端に嫌がる。手が汚れることを極端に嫌う。



○人とのやりとり

- ・親の怒った顔や笑った顔にあまり反応しない。
- ・迷子になる。



この資料と、相談窓口のご案内は、こちらからもご覧になれます。

編集協力 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 児童・思春期精神保健研究部
信濃医療福祉センター
イラスト：築館千枝 レイアウト：高橋宏一
発行 諏訪保健福祉事務所管内保健業務研究会（平成24年7月）
印刷 足利市中心身障害児・発達障害児療育推進連携協議会
事務局 足利市健康福祉部こども相談課

